

令和8年5月

事業者各位



主催 小田原産業労働団体連合会  
共催 神奈川産業保健総合支援センター

(公社) 神奈川労務安全衛生協会小田原支部  
建設労働災害防止協会神奈川支部小田原分会  
陸運労働災害防止協会神奈川県支部小田原分会  
富士フィルム(株)神奈川事業場安全協力会  
箱根温泉旅館ホテル協同組合  
神奈川県石材協同組合  
神奈川県印刷工業組合小田原支部  
協同組合西湘グラヴェル  
湯河原温泉旅館協同組合

後援 小田原労働基準監督署

## 令和8年度 全国安全週間 小田原地区推進大会開催のご案内

拝啓 新緑の候、貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、全国安全週間は本年第99回を迎え『多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場』のスローガンのもと全国一斉に活動が展開されます。今年度は第14次労働災害防止計画の4年目となります。3年間の結果を踏まえ、改めて取り組む課題について地域全体で共有する大会にしたいと思っております。

また、2月に「高齢者の労働災害防止のための指針」が公表され4月より施行されており、それらを踏まえ「転倒／腰痛災害防止に向けた事例報告、特別講演」を企画しました。多くの事業場の参加をお待ちしています。

敬具

### 記

1. 日 時 令和8年6月5日(金) 13:30～17:00 (受付13:00～)
2. 会 場 リアル開催 会場 青色会館5階 大会議室 (小田原市本町2-3-24 TEL 0465-24-1753)  
ライブ配信 (YouTubeLive)
3. 参加費 無 料
4. 内 容 (1) 開会のことば  
(2) 挨拶 小田原産業労働団体連合会長  
小田原労働基準監督署長  
(3) 小田原地区安全功労者表彰  
(4) 来賓祝辞  
(5) 全国安全週間推進内容説明 小田原労働基準監督署  
(6) 大会宣言  
(7) 好事例報告 / 特別講演

<好事例報告> 「オリジナル体操と体力テストを活用した転倒災害防止の取り組み」

三菱ケミカル株式会社 人事部健康支援グループ 産業医 岡本 春美 氏

<特別講演> 「事業所で取り組む、高齢労働者の転倒・腰痛予防対策」

関東労災病院治療就労両立支援センター 主任理学療法士 内間 康知 氏

(8) 神奈川産業保健総合支援センターからのお知らせ

(9) 閉会のことば

# 全国安全週間小田原地区推進大会申込み要領

## 1. 参加方法

### (1) リアル会場参加

定員 : 100名

配布資料 : 関係資料 会場配布 (今回、安全の指標の配布はございません)

### (2) Live 配信視聴参加

定員 : 制限なし

配信方式 : YouTubeLive によるリアルタイム配信

視聴申し込み担当者様に配信 URL を送付。

配布資料 : 小田原支部 HP に関係資料をアップロード、各自ダウンロード印刷

## 2. 申し込み方法

下記申込書にご記入のうえ、**FAXにて5月29日(金)迄**に小田原支部事務局宛お申し込みください。

**FAX 0465-24-5820**

## 3. その他

- ・ 当大会の参加受付に関する以外の目的でお申し込み個人情報を流用することはありません。
- ・ 会場には駐車場がございませんので車でのご来場はご遠慮ください。
- ・ 配布資料は事前申し込み者のみの配布となります。

---

## 令和8年度 全国安全週間小田原地区推進大会・参加申込書

事業場名 \_\_\_\_\_ 住所〒 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_ 所属団体名 (公社) 神奈川労務安全衛生協会小田原支部 \_\_\_\_\_

※参加票No.は当方で記入いたします

参加方法	参加票No.	氏名	参加票No.	氏名
会場参加				
Live 配信 視聴参加	氏名 (担当者)		メールアドレス	

・ 申し込み FAX No. 0465-24-5820

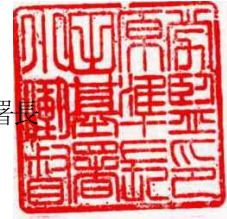
・ 問い合わせ 小田原支部 事務局 TEL 0465-24-1753



小田原基署発 0507 第 1 号  
令和 8 年 5 月 7 日

事業者 各位

小田原労働基準監督署長



### 令和 8 年度全国安全週間小田原地区推進大会の開催について

時下、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から労働基準行政の推進につきまして、御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、全国安全週間は、昭和 3 年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ、今年で 99 回目を迎えます。

この間、事業場では、労使が協調して労働災害防止対策が展開されてきました。この努力により労働災害は長期的には減少しているところですが、近年、転倒や腰痛といった労働者の作業行動に起因する死傷災害の増加傾向に歯止めがかからず、墜落・転落などの死亡災害が依然として後を絶たない状況にあります。

また、労働災害を少しでも減らし、労働者一人一人が安全に働くことができる職場環境を築くためには、令和 5 年 3 月に策定された第 14 次労働災害防止計画に基づく施策を着実に推進するための不断の努力が必要であり、4 年目となる令和 8 年度においても、労使一丸となった取組が求められます。

以上を踏まえ、更なる労働災害の減少を図る観点から、

### 「 多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場 」

をスローガンとし、6 月 1 日から 6 月 30 日を準備期間、7 月 1 日から 7 月 7 日を本週間として、令和 8 年度全国安全週間が実施されます。

小田原地区においても、労働災害の減少を図るため、別紙のとおり、小田原産業労働団体連合会の主催により、令和 8 年度全国安全週間小田原地区推進大会（後援：小田原労働基準監督署）を開催することになりました。

つきましては、御多忙中、誠に恐縮に存じますが、本大会の趣旨に御理解を賜り、貴殿又は安全担当者の御出席を賜りますようお願い申し上げます。